

平成31年3月12日

みやき町議会
議長 園田 邦広 様

みやき町議会総務文教常任委員会
委員長 松 信 彰 文



総務文教常任委員会審査報告書

平成31年3月5日の第1回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に付託された次の議案について、平成31年3月7日・8日・11日・12日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

1. 議案第22号 平成31年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について
2. 議案第26号 平成31年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算について

記

1. 採決の結果

- (1) 議案第22号 平成31年度みやき町一般会計予算（分割付託分）については、賛成多数にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。
- (2) 議案第26号 平成31年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

(1) 議案第22号 平成31年度みやき町一般会計予算(分割付託分)について

歳入

- ① 町税全体では収入増が見込まれているが、租税負担の公平性の面からも安易に不納欠損処理をせず、法的措置も視野に入れた徴収強化を行い、徴収に当たっては徴収目標額を掲げ努力されたい。
- ② 普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間の5年目で、乖離額の9割相当約3億4,900万円が削減される見込みとなっている。また平成32年度からは一本算定となり、更なる削減額となるので、今後計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努められたし。

歳出

- ① 諸税過誤納金還付金、加算金の一部については、合併後新たな固定資産評価基準の適用漏れにより、過徴収分を全額返還することのだが、今回の過徴収の件により、納税者、町民に多大な迷惑を掛け、適正な課税をしなければならない税務行政にあって、その信頼を著しく損ねたこととなった。今回の過徴収の件を厳正に受け止め、信頼回復のため、一日も早く納税者の方々に返還ができるよう、また今後、このような過徴収が起こらないよう「関係法令の確認の徹底」「職員研修の徹底」また「定期的な検証作業の実施」など事務処理体制を強化し、職員の知識、技術の向上に努め、再発防止に万全を期すべし。
- ② メディカルコミュニティみやき用地購入費として、102,940千円(購入面積7,858㎡)が計上されている。今後事業着手に向け、取り組まれると思うが、事業完成までには、多額の事業費の支出が見込まれる。本町の今後の財政運営面で過度の負担とならないよう慎重かつ柔軟な事業推進を望む。
- ③ 持丸古民家整備事業は、国の地方創生交付金事業として、約1億円の経費を投じ、平成28年度～30年度の事業として実施したが、現時点では未だ未完成となっている。残存事務事業・工事完了のため31年度単独経費予算で、①改修工事9,017千円、②管理委託料1,367千円が計上されている。本町南部農村地域の交流拠点として、事業の早期完成を強く望む。
- ④ 山田水辺公園駐車場用地購入費及び同用地整備工事費、北部地域観光地整備用地購入については、同地区への観光客の更なる増加が見込まれるため、

混雑緩和、事故防止のため計画的な整備に努められたし。また、将来的には、山田ひまわり公園、鷹取山、はぜ並木、山田水辺公園、綾部団地跡地、風天山などをフットパスコースで結ぶ散策道路建設事業等も調査研究の上実施されたし。

- ⑤ 学校教育施設、社会教育施設の整備については、合併特例債等の充当により順調に進んでいる。一方で1ヶ月以上の長期不登校の児童・生徒が、町内小学校で12名、中学校で15名いるとの報告だ。また、いじめの原因となりうる児童・生徒間のトラブル等も、確認されているとの報告だ。教育委員会及び学校現場のこれら諸問題に対する早期対応を望む。

(2) 議案第26号 平成31年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計予算について

- ① 環境整備推進活動事業交付金事業として、村内ため池の一部を埋め立てる事業費として37,675千円が計上されている。同村内ため池は、香田地区の農業用水池また自然流水調整池として、長年地区の発展に寄与してきたと思われる。今回の一部埋立については、地区の安全や環境・保全に万全を期して、事業推進されることを望む。